Ver.2307

研究に関する情報公開

＜人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針＞に基づき，研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。

★ご希望があれば，他の研究対象者※の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で，研究計画書及び関連資料を閲覧いただくことができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて，研究対象者若しくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には試料・情報を使用いたしませんので，その際は下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。その場合でも，研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

＜研究課題名＞

混合型肝癌（Combined hepatocellular cholangiocarcinoma）の画像・病理学的検討

＜研究機関・研究責任者名＞

日本大学医学部附属板橋病院　放射線診断科　（研究責任者）岡田　真広

＜研究期間＞

承認日　～　令和 6 （西暦 2024）年 12 月 31 日

＜対象となる方＞

西暦 2008 年 1 月 1 日 ～ 西暦 2022 年 12 月 31 日の期間に消化器外科で混合型肝癌の手術をされた方

＜研究の目的＞

この研究は患者さんが撮影されたCTやMRの画像について肝腫瘍の特徴をとらえて今後の画像診断に活かすために行います。また肝腫瘍は手術で切除されていますが、その腫瘍を病理学的に評価する（免疫チェックポイント阻害剤が効くかどうかをβカテニンという染色で評価する）ことで今後同様の腫瘍になられた方の治療効果予測が可能と考えています。

＜研究の方法＞

当院にて肝臓の腫瘍で手術され、病理診断にて混合型肝癌と診断された方の腫瘍を病理学的に解析して、CTやMRという画像の所見と対比する研究です。これにより混合型肝癌の画像の特徴を明らかにすることができます。また病理学的に混合型肝癌にβカテニン染色という特殊な染色を施し、免疫チェックポイント阻害剤という新規の治療薬が反応しやすい腫瘍なのかどうかを調べていきます。

＜研究に用いる試料・情報の項目＞

血液，画像検査データ，診療記録等を電子カルテ、放射線画像情報システム（PACS）から取得する。
βカテニン染色を施行する。

＜お問い合わせ窓口＞

日本大学医学部附属板橋病院（東京都板橋区大谷口上町 30-1）
放射線診断科　　氏名：岡田　真広
電話：03-3972-8111　　内線：（医局）2553　　（PHS）8320

※研究対象者とは，以下に該当する方（死者を含む。）を指します。
①研究を実施される方
②研究に用いられることとなる既存試料・情報を取得された方